

南相馬

ミュージアム通信

Minamisoma City Museum News

Vol. 44

令和3年7月1日発行

編集・発行

南相馬市博物館

原町区牛来字出口194

Tel. 0244-23-6421

URL <https://www.city.minamisoma.lg.jp>

東日本大震災



— 企画展 —

受け継がれる伝統のチカラ

相馬野馬追

2021年7月3日(土) - 8月22日(日)

飢饉



新型



コロナウイルス



明治維新



太平洋戦争

写真提供：大槻明生氏「黙とうする武者たち」、佐藤浩章氏「ひび割れた道を進む騎馬武者」

無料観覧日! (福島県民の日)

8月21日(土)・22日(日)

どなたでも無料で観覧いただける日です。

観覧料 (企画展は常設展のチケットでご観覧いただけます)

一般 400円
市内の高校生以下 無料

※詳細は裏面のご利用案内をご覧ください。南相馬市と飯舘村の小中高生、障がい者の方と付添いの方1名、生活保護世帯の方は無料です(手帳等をご提示ください)。

切り取り線

受付票	日付	令和 年 月 日	入場時間	時 分
	氏名 (代表者のみ)		観覧人数 (3歳以上)	人
	住所	<input type="checkbox"/> 市内 <input type="checkbox"/> 県内(市・町・村) <input type="checkbox"/> 県外(都・道・府・県)		
	連絡先(電話番号)	—	—	

※太枠の中を記入の上、ご来館いただけますとスムーズにご案内が可能です。この受付票は、利用された方が新型コロナウイルスに感染が疑われる場合等、必要に応じ、保健所等の公的機関へ提供される場合があります。また、個人情報を特定できないようにして統計情報に使用される場合があります。上記目的以外で使用することはありません。記入日から1か月以内に廃棄いたします。



鷲内遺跡 3000年前のクルミかご 初展示！

平成30年(2018)、南相馬市鹿島区の鷲内遺跡の発掘調査が行われ、縄文時代(約3000年前)のクルミ入りの「かご」が発見されました。この貴重な「クルミかご」の保存処理が完了し、令和3年5月15日(土)～6月13日(日)まで、当館にて展示されました。



7月～9月 南相馬市博物館の催し物



このマークのある催し物は子どもも大人も楽しめます。

※申し込みは受付開始日から先着順となります。お問い合わせは 南相馬市博物館0244-23-6421 詳細は博物館ウェブサイトにも掲載しています。

期日	申込期間	タイトル	内容
7/10 (土)	6/12～ 先着順	講座 古文書をよむ 「鎌倉時代の相馬氏② ～義胤・胤綱と執権政治～」	13:30～15:30 定員 30名 講師：岡田清一氏(東北福祉大学大学院嘱託教授) 鎌倉時代の相馬氏について、新発見の資料とともに、幕府の政治史をからめて考えていきます。 【持ち物】 筆記用具
7/18 (日)	6/20～ 先着順	講座 野馬追の旗について	13:30～15:30 定員 30名 講師：二上裕嗣氏(相馬野馬追保存専門委員長) 野馬追で使用されている旗(指旗・持旗など)について、その役割やエピソードなどを紹介します。 【持ち物】 筆記用具
8/1 (日)	7/4～ 先着順	第一部 トンボDAY 「トンボの観察会」	10:30～12:00 定員 15名 講師：三田村敏正氏(福島虫の会) 東ヶ丘公園でトンボをつかまえて観察します。※第一部、第二部いずれか片方の参加も可能です。 【持ち物】 虫取り網、虫かご、長靴、長そで、長ズボン、汚れてもよい服装で。
8/1 (日)	7/4～ 先着順	第二部 トンボDAY 「水彩、コラージュを楽しもう！ 「空気に絵を描こう！」	14:00～15:30 定員 15名 講師：小原風子氏(アーティスト) トンボなどをモチーフに水彩やコラージュを楽しんだ後、みんなで大きなビニールに絵を描きます。 ※第一部、第二部いずれか片方の参加も可能です。 【持ち物】 汚れてもよい服装で。雑巾1枚。作品を持ち帰る袋。道具の接触が気になる方は筆。
8/8 (日)	7/11～ 先着順	体験学習 「勾玉を作ろう！」	10:00～12:00 定員 15名 講師：荒瀬人学芸員 縄文時代から使用されていた勾玉の歴史や技術を学びながら、滑石で作ります。 【持ち物】 鉛筆、汚れてもいいタオル1枚、蛍光ペン
8/9 (月・振休)	7/11～ 先着順	体験学習 「葉っぱのノート図鑑を作ろう！」	10:00～12:00 定員 15名 講師：仲川邦広学芸員 身の周り又は身近に生えている木の葉をノートに貼り付けて、小さな図鑑の出来上がり！ 【持ち物】 汚れてもよい服装で。新聞紙(1日分)、新しい小さなノート(サイズはA5～B6くらいのもの)、油性マジックペン(細目)
9/12 (日)	8/15～ 先着順	体験学習 「化石のレプリカを作ろう！」	10:00～12:00 定員 15名 講師：八巻安夫氏・荒好氏(相馬中村層群研究会) 地元で採集された化石(アンモナイトや巻貝など)のレプリカをプラスチック粘土で作みましょう。
9/18 (土)	8/21～ 先着順	講座 古文書をよむ 「鎌倉時代の相馬氏③ ～相馬胤村の所領配分～」	13:30～15:30 定員 30名 講師：岡田清一氏(東北福祉大学大学院嘱託教授) 鎌倉時代の相馬氏について、新発見の資料とともに、幕府の政治史をからめて考えていきます。 【持ち物】 筆記用具

※内容は新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって中止・変更となる場合がございます。次回のミュージアム通信の発行は10月1日の予定です。

ご利用案内

南相馬市博物館

問い合わせ 〒975-0051 福島県南相馬市原町区牛来字出口 194

電話：0244-23-6421 FAX：0244-24-6933 E-Mail：hakubutsukan@city.minamisoma.lg.jp

開館時間 9:00～16:45(最終入館は16:00まで)

休館日 毎週月曜日および年末年始(12月29日～1月3日)

※月曜日が祝・休日の場合は開館、その翌平日が休館日となります。

観覧料 一般 300円(250円) 高校生 200円(150円) 小中学生 100円(80円)

○内は20名以上の団体料金です。※企画展開催中は観覧料が異なる場合があります。

市内(飯館村も含む)に居住・通学する小中高生は無料。障がい者の方と付き添いの方1名、生活保護世帯の方は無料

(入館の際に手帳等をご提示ください)。

博物館の催し物のページはこちら



※常磐道南相馬ICから約15分



新型コロナウイルス感染症にかかるお願い

当日体調に不安がある場合はご来館をご遠慮ください。ご来館の際はマスク着用と他のお客様との距離の確保にご協力をお願いします。混雑時には入場を待機いただく場合がございます。